

クラレエステル クラフテル帆布 軽量キャンバスE100

合理化が進む物流革新時代にふさわしい軽量、省力化タイプのトラックシート用キャンバスです。特殊な基布構成、加工方法の採用により大幅な軽量化とともに、柔らかくしなやかな風合いを実現しました。このためコンパクトに折りたため、使用時収納時の作業性が格段に向上します。ターポセット®加工品は、仕上がりがフラットで落ち着いた外観が好評です。

E100

■規格

- 巾×長さ/103cm×50m(乱)
- カラー/グリーン、オレンジ、OD

■用途

- トラックシート



G グリーン



O オレンジ



OD オリーブドラブ

E100ターポセット

■規格

- 巾×長さ/102cm×50m(乱)
- カラー/グリーン、オレンジ、OD

■用途

- トラックシート



G グリーン



O オレンジ



OD オリーブドラブ

クラレエステル クラフテル帆布 KRAFTER CANVAS



- 特長1 形態安定性がすぐれる
- 特長2 強く耐候性がすぐれる
- 特長3 耐薬品性がすぐれる
- 特長4 しなやかな風合
- 特長5 汎用性に富む
- 特長6 充実した品種構成

クラフテルE5RQX

「クラフテル帆布」には耳マークが附り込まれています。ご確認の上、安心してご使用下さい。

簡単・強力・長持ち 補修用 クレモナテープ

耐久性・防水性にすぐれ、強い接着力を有し、取扱いが簡単な補修用テープも用意しております。

COLOR SAMPLE

■規格:14cm×25m(乱) ■梱包単位:1ケース(6巻入り)

スタンダード・タイプ



G(グリーン)



DG(ダークグリーン)



N(ブラック)



OD(オリーブドラブ)



O(オレンジ)



W(ホワイト)

フッ素コート・タイプ



G349(ダークグリーン)



L(ブルー)



S(シルバー)

性能表

項目	E2	E4	E5	E65	E65	E70	PRE70TS	E100	測定法
巾 (cm) × 長さ (m)	104×50 (直)	103×50 (直)	103×50 (直)	93 ⁹³ / ₁₀₃ ×50 (直)	183 ¹⁸³ / ₂₀₃ ×50 (直)	93×50 (直)	93×50 (直)	103×50 (直)	
厚さ (mm)	0.82	0.65	0.60	0.54	0.58	0.47	0.43	0.54	JIS L-1096
重量 (g/m ²)	700	575	525	470	535	465	485	450	JIS L-1096
引張強度 (kg/3cm)	225×185	170×140	150×130	145×115	140×115	125×100	135×105	155×140	JIS L-1096A法 (ストリップ法)
* (N/3cm)	2205×1813	1668×1372	1470×1274	1421×1127	1372×1127	1225×980	1323×1029	1519×1372	
引張伸度 (%)	39×27	28×29	30×37	21×38	24×35	20×38	18×40	32×36	JIS L-1096A法 (ストリップ法)
引裂強度 (kg)	18×18	12×14	10×9	11×10	11×11	7×8	8×9	10×10	JIS L-1096A法 (シングルタンク法)
* (N)	176×176	117×137	98×88	107×98	107×107	68×78	78×88	98×98	
耐水度 (mm-H ₂ O)	1500以上	1500以上	1500以上	1500以上	1500以上	1500以上	1500以上	1500以上	JIS L-1092A法 (排水圧法)

※上記数値は標準物性値であって保証値ではありません。*新計量法に基づく国際単位系(SI)を表示。

取り扱い上の注意

●品番別主用途

膜材料は、商品毎に下記の用途を想定して生産しておりますので、下記の用途以外に使用の際は製造元又は販売元にお問合わせください。

1. 一般膜材料

品番	主用途
E2	船舶用ハッチカバー
E4	トラックシート(6t型)、トラック帳(6t型)
E5	トラックシート(2~6t)、トラック帳(2~6t)
E65	トラックシート(2t未満)、トラック帳(2t未満)、野帳シート、屋形テント
E70	集会用テント
RE70TS	集会用テント
E100	トラックシート(2t型)、トラック帳(2t型)

1. 特定膜材料

- 養殖水槽用途には、(財)日本食品衛生協会の試験に合格している膜材料を使用してください。
- テント倉庫用途には、日本テントシート工業連合会、(社)日本膜構造協会にて登録されている膜材料を使用してください。
- 船舶ハッチカバー用途には、(財)日本船舶用品検定協会の試験に合格している膜材料を使用してください。
- 防災加工品が必要な際は、(財)日本防災協会の試験に合格している膜材料、もしくは防災製品認定を取得している膜材料を使用してください。

●ロットNo. による品質、出荷管理について

- 膜材料(原反)には、ロットNo. がサイドラベル(片面)に記載されております。
- ロットNo. で品質、出荷管理をしておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo. を必ず記録、保存してください。
※膜材料のロットNo. の記録がない場合、製品に問題が生じても膜材料の品質証明を行う事が困難になります。
- 品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに製造元または販売元に膜材料の品番とロットNo. を必ず連絡してください。

●縫製上の注意

- ライスター、パフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- 膜材料が鉄骨等と直接接触する部分には、必ず補強をしてください。

●膜材料縫製品使用上の注意

- 膜材料は、はためくと防水樹脂の亀裂及び剥離が生じ防水性能の低下により漏水し、保管物、積載品等を濡らしますので、使用時には、はためかないように十分固定してください。
- 膜材料は、使用条件によっては内外温度差等により膜材料内面に霧が発生して保管物、積載品等を濡らしますので、綿帆布等の通気性及び吸湿性の良い物を内張材として使用してください。
- トラックシート(平掛シート)の場合は必ず2枚重ねて使用してください。
- 縫製品を安全に使用していただくためには、定期的な点検を実施してください。その際に膜材料の防水樹脂がはがれたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、ただちに膜材料の補修又は更新をしてください。

●廃棄について

膜材料及び膜材料縫製品を廃棄される際は、下記の方法で処理してください。

- 廃棄物処理法、都道府県条例等に従って処理してください。
- 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。



大 阪 〒530-8611 大阪市北区梅田1-12-39(新阪急ビル) ☎(06) 6348-2359 FAX(06) 6348-2187
東 京 〒100-8254 東京都中央区日本橋3-1-6(アールビル) ☎(03) 3277-3219 FAX(03) 3277-3292
福 岡 〒810-0001 福岡市中央区天神2-14-2(福岡証券ビル) ☎(092) 741-4370 FAX(092) 751-6069